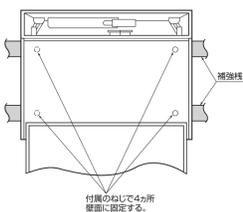


3 据付け (つづき)

■本体の固定



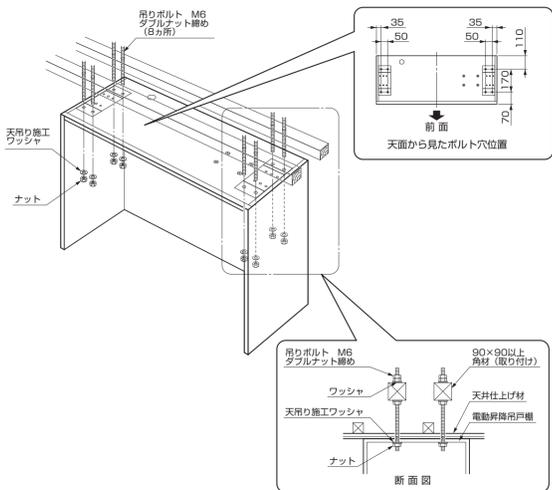
●本体を付属のねじ (φ 4.5 × 63mm、ワッシャ付) で壁に固定します。ねじは壁に密着するまで確実に固定してください。
※必ず 4 か所固定してください。

●設置壁面のうねり・ひずみは 3mm 以内にしてください。

●本体の傾きは 3mm 以内にしてください。

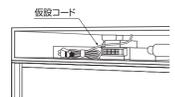
※昇降棚と本体キャビネットが擦れ、故障の原因になります。

■対面キッチンの場合の天面ねじ固定



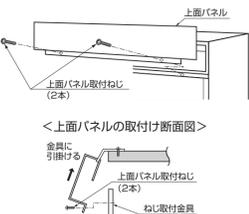
●キャビネットを、上図を参考にして固定します。天面ボルト穴 (8 か所) に吊りボルトを通し、天吊り施工ワッシャを通して下からナットで固定します。
※水平レベルを必ず出して設置してください。また、設置壁面のうねり・ひずみは 3mm 以内にしてください。
※吊りボルト、ナットは同梱されておりません。現場に合わせ、必要な物を準備してください。
※施工後、本体の固定 (上記) を行ってください。

■仮設コードの収納



●電源プラグを抜き、仮設コードを束ねて本体内に収納する。(仮設コードは電気配線時で取りはずします)
●上面パネルを取り出す際、上面パネルが変形します。無理な荷重を加えないでください。

■上面パネルの取付け



●上面パネルを箱パットから取りはずし、取付ねじ (4 × 10) 2 本で取付けます。
※取付ねじは、ねじ取付金具に貼り付けてあります。

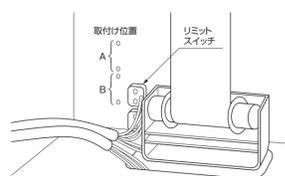
■扉の取付け

●「●1 本体の取付け 5」を参照して取付けてください。

3 据付け (つづき)

■昇降棚の下降寸法を少なくする場合は (通常の設置では必要ありません)

●本製品は最大下降寸法が 400 mm となっておりますが、電動昇降吊戸棚の下側に水道の蛇口等があり十分な寸法が確保できない場合は下記作業を行うことにより、最大 300 mm まで (2 段階) 下降寸法を少なくすることが出来ます。
※但し、昇降棚に連動して扉が開閉する為、扉が標準寸法まで開かず収納物の出し入れがしにくくなる場合があります。
※変更に必要なスイッチアクチュエーターとねじ (セット) は取寄せ (有料) となります。



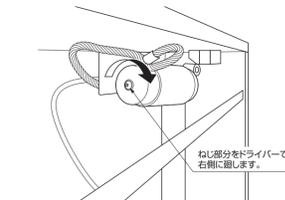
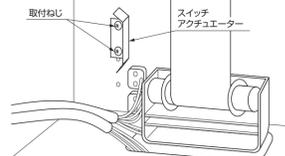
①昇降棚の下面側に約 500 mm のスペースを確保してください。
※下側に蛇口等がすでに設置されている場合は必ずはずしてから行ってください。
②電動昇降吊戸棚の昇降棚を最大下降させます。
③電源を確実に抜いてから扉をはずします。

【●1 本体の取付け 5】参照

④スイッチアクチュエーター (別売品) を取付けねじ 2 本で確実に取付けます。
取付け位置は昇降棚右上側にあります (左図参照)、取付け位置は A、または B の 2 箇所選定できます。

取付け位置	昇降棚下降寸法
A	約 300mm
B	約 335mm

※スイッチアクチュエーターの変形、及びガタつきに十分注意してください。誤動作、故障の原因になります。



⑤昇降用モーターを手廻しドライバーで右側に回転させ、昇降棚を上昇させます。
(目安：昇降棚を約 10cm 上昇させてください。)
※上昇が不足しますと異常検知して動作しない場合があります。

⑥扉を取付けます。

【●1 本体の取付け 5】項参照

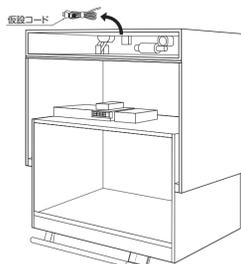
⑦電源を接続し昇降動作の確認 (試運転) を行ってください。

2 電気配線

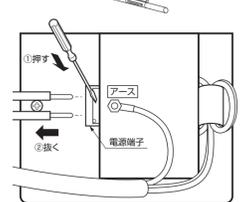
■上面パネルの取りはずし

●●-8「上面パネルの取付け」を参考にして、上面パネルを取りはずします。
●仮設コードを取り出し、仮設コードのプラグをコンセント (AC100V) に接続します。
昇降棚を下降させます。
※昇降棚下降後は仮設コードをコンセントから確実に抜いてください。
●扉を外してください。
●●-5「扉のはずしかた」を参照してください。

■仮設コードの取りはずし



●電気配線は必ず電気工事業者 (法的有資格者) に依頼してください。
●元電源 (室内ブレーカ) を「OFF」にします。
●電源端子部から仮設コードを取りはずします。
取りはずした仮設コードは必ず破壊してください。

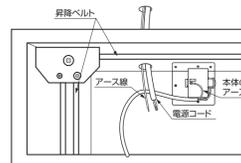


●ドライバーで左図の部分を押しながら取りはずします。
(無理にコードを引っ張らないでください。)

⚠ 注意

⊘ 仮設コードで本配線しない
異常発熱をして火災の原因となります。

■電源コード、アース線の接続



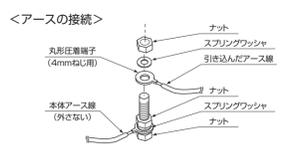
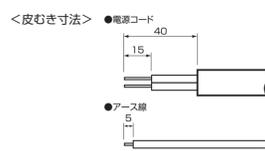
●電源コード、アース線を本体内に引込みます。

⚠ 警告

⊘ 電源コードやアース線が昇降ベルトと金属部品の端面に触れない
コードが傷付き火災や感電の原因となります。

2

●電源コード、アース線が長い場合はカットしてください。
●電源コードは VVF ケーブル (φ 1.6 または φ 2.0) を使用し、被覆部まで確実に差し込んでください。
接続後、コードを引っ張って接続が確実かどうか確認してください。
●アース線は先端に 4mm ねじ用の丸形圧着端子をつけ、ゆるまないようナットで確実に締め付けてください。



3 据付け (つづき)

■上面パネルの取付け

●●-8「上面パネルの取付け」を参照して取付けてください。

■扉の取付け

●●-5「扉のはずしかた」を参考にして取付けてください。

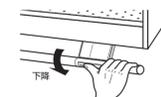
3 設置完了後の確認 (試運転)

●元電源 (室内ブレーカ) が「ON」になっていることを確認してください。

1 ■取付け状態の確認

●製品の取付けにグラツキのないことを確認する。

2 ■昇降動作の確認

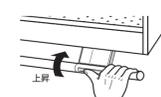


●電源スイッチが入っていることを確認する。

Ⓣ 下降動作

①昇降レバーを下げると、昇降棚が下降する。
②レバーから手を離すと停止する。
③下端まで下降すると自動的に停止する。
④下降動作と連動して扉が開く。

3 ■昇降動作の確認



●電源スイッチが入っていることを確認する。

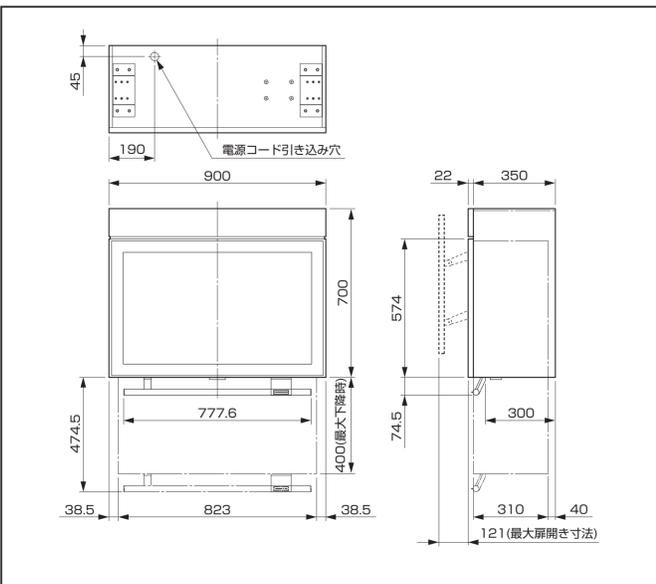
Ⓣ 上昇動作

①昇降レバーを上げると、昇降棚が上昇する。
②レバーから手を離すと停止する。
③オートスイッチを 1 回押す。
④昇降レバーを上げ、レバーから手を離す。
⑤上端まで上昇すると自動的に停止する。
⑥上昇動作と連動して扉が閉まる。

3 ■照明の確認

●蛍光管が付いていることを確認する。
(蛍光管カバーは、カバーの右側にある化粧ねじをゆるめて取りはずします。)
●操作パネルの照明スイッチを押し、点灯することを確認する。
●操作パネルの「乾燥」スイッチを押して乾燥運転を行い、排気口付近 (扉下部) から温風が出ることを確認する。
※昇降棚が下がっている状態では乾燥スイッチは入りません。

外形寸法 (単位: mm)



この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

金澤工業株式会社

〒306-0226 茨城県古河市女沼 1663 番地